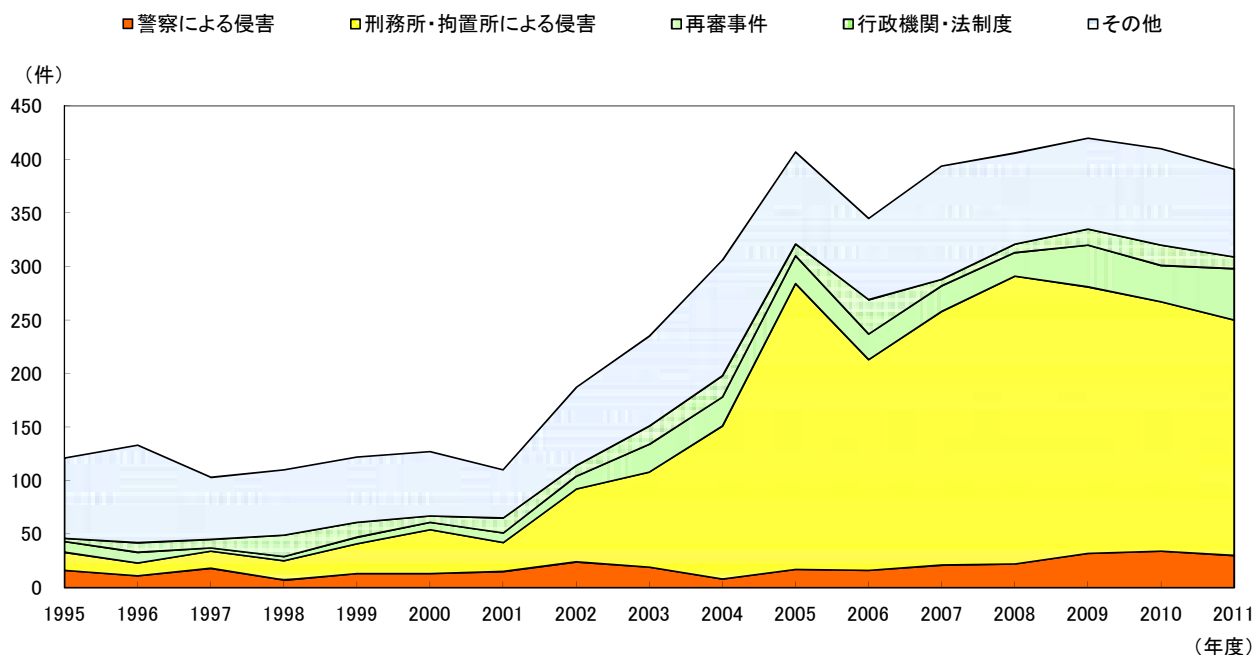


2 人権救済申立事件の分類別件数

以下は、1995年度から2011年度までの間に日弁連に申し立てられた人権救済申立事件を、申立ての趣旨によって分類したものである。2002年度以降、申立件数が急激に増加し、とりわけ刑務所・拘置所における処遇に関する申立件数が増加していることが分かる。

■人権救済申立事件の分類別件数の推移■



(単位:件)

年度	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
警察による侵害	16	11	18	7	13	13	15	24	19	8	17	16	21	22	32	34	30
刑務所・拘置所による侵害	17	12	16	18	28	41	27	68	89	143	267	197	237	269	249	233	220
再審事件	10	10	3	4	6	7	9	12	26	27	26	24	24	22	39	34	48
行政機関・法制度	3	9	8	20	14	6	14	10	17	20	11	32	6	8	15	19	11
その他	75	91	58	61	61	60	45	73	84	108	86	76	106	85	85	90	82
合計	121	133	103	110	122	127	110	187	84	108	407	345	394	406	420	410	391

【注】「その他」には「医療機関による侵害」「報道機関による侵害」「教育機関による侵害」「企業による侵害」「裁判所による侵害」「その他公務員による侵害」などが含まれる。